DIARIO N. 2213 S. Paulo, 22 de JUNHO de 1940 NOTICIAS DO BRASIL Redacção e Administração Rua Fagundes, 196 - Caixa, H

伯剌西爾時報

發行所 伯剌西爾時報社
電話 七・四六七〇
社長 黒石清作
Director M Sameshima
購讀料 一ヶ年 六十軒
半ヶ年 三十軒
廣告は御照會次第御返信

新戰術を[redacted]け

獨の英本土攻撃迫る

降服か 抗戰か

危い岐路に立つ英國

【伯林廿日同盟】佛國內における軍事行動は事實上既に終了狀態になつたので獨逸軍は近く對英攻撃を開始するものと考へられる、獨の作戰は先づ空襲により英空軍根據地を壞滅海岸砲臺その他軍事施設に徹底的爆撃を加へ、英軍の戰意を挫いた後、大量の落下傘部隊により海岸要地を占領した上間髪を容れず多數船舶により上陸部隊を派遣、一擧に英本土占領を敢行する方針と解せられる、然して敵前上陸の快速小汽艇は既に多數建造を了してゐるので、ノールウエー、オランダ北佛等の海岸の隱處から此等小汽艇により英本土に殺到するものと見られる、英本土には見るべき防禦施設も無く、オランダ北佛から廿分以內の爆撃圈內に在るので獨軍が總攻撃を開始すれば二週間以內に戰局の決定を見ることは明かであり、この場合英國は無條件的に降服を余儀なくされるか、或は政府はカナダその他屬領に逃亡して飽くまで抗戰を續けるか、何れかを選ばざるを得なくなるだらうが、英國が海軍力だけで本土の奪回を企圖しても全く不可能であるから、實質的には戰局は最近の內に終了するものと豫想される、かくて歐洲問題は極めて重大なるものありと斷ぜざるを得ない

今にして憶ふ

廿余年前の脅喝

獨の媾和提議極めて强硬を豫想さる

【伯林廿日同盟】ペタン佛首相の休戰提議に對する獨逸政府の回答は既にスペイン政府を通じ、フランス政府に通達された模樣であるが、フランス政府はこの回答に基き休戰條件を協議するため廿日早朝飛行機で三名の軍使を獨逸に派遣した旨確聞する、ドイツ政府も協議開始の事實を確認しその內容は廿日中には發表出來る旨、言明してゐるが、交涉は既に南獨某地で獨佛伊三國代表間に行はれてゐる模樣である、然して休戰條件については獨逸政府當局は言明を避けてゐるが（一九一八年獨逸より休戰を提唱した際聯合軍司令官フォッシュ將軍は獨軍代表に對し、政治的のみで無く軍事的にも非常な壓迫脅喝を加へ、獨逸側休戰條件の提議を許さず只聯合軍側から提示する條件を受諾せよと迫つた事實をこの際せざるを得ない」と言明してゐるので獨逸側の態度は極めて强硬なるものと想像される

獨、佛休戰交涉地は 思出深きコンピエーニュ

ベルリン電の報道

【紐育二十日同盟】獨佛代表は目下獨逸側指定某地に於て交涉を續けてゐるが、二十日のベルリン電は右につきパリー北方六十キロのコンピエーニュだと報じてゐる、コンピエーニュは一九一八年第一次大戰の終結に際し聯合軍が、獨逸代表に一方的な休戰條件を押つけ、休戰協定に調印せしめた因緣つきの土地である

獨に屈服潔よしとせぬ 佛海軍ツーロン死守の決意

ツーロン軍港司令官―コンミユニケ[redacted]發表

【ツーロン廿日同盟】ツーロン軍港司令官は廿日コンミユニケを發表「ツーロン軍港は既にフランス政府の發表した人口二万以上のフランス全都市は非武裝都市であるとの聲明の適用を受けない、若し敵軍がツーロンを攻撃するならば、吾々は總ゆる手段を盡して防戰に努めるであらう」と對獨抗戰意思を闡明した　右はフランス海軍中に對獨屈服を潔しとせぬ空氣が充滿してゐることを物語るものとして注目されてゐる

珈琲
サントス四級 十キロ ノミナル
リオ七級 十キロ 一二、〇〇〇

爲替
對日 四、六六五
鄕里送金 五、六八〇
對米 一九、七七〇
對英 七九、〇五〇

ノックス スチムソン 兩氏略歷

【東京廿一日同盟】今回新に米國陸軍長官の重職を帶ることゝなつたヘンリー・ルイス・スチムソン氏は本年七十三才、法曹界より實業界に更に政界に移り、一九一一年より一三年までタフト共和黨政權の陸軍長官、二九年フーバー政權の國務長官となつたがたまたま滿洲事變勃發するや最も强硬なる態度を以て日本の極東政策に反對、スチムソン主義を唱へた、爾來今日まで一貫して排日戰線の先頭に立ち、暗躍を續けて來た人で同氏の陸軍長官任命は區々の意味で注目に價する、又今回エヂソン長官の後任として海軍長官に任命された、ウイリアム・フランクリン・ノックス氏は共和黨の大立物でボストンに生れ、當年六十六才、新聞記者として活躍一九三一年までハースト系新聞の支配人を勤め、同年シカゴ・デーリー・ニュースの社長となつた、第一次世界大戰に出征、一九三六年の大統領選擧には共和黨より推されて、副大統領候補となり、最近急進的軍備擴張論者として活躍してる

レイノー前佛首相拘禁？

【倫敦廿一日同盟】UP急電によれば、佛國の確かなる筋の發表として、佛國前首相レイノー氏は數名の同黨員と共に拘禁されたと

米の追加國防豫算 上院で增額修正され下院へ廻附

十七億七千萬弗

【華府廿日同盟】ルーズベルト大統領は去る四日議會に對し第二次追加國防豫算として十二億五千五百万弗の支出を要請したが二十日上院は之を修正總額十七億七千七百万弗に增額して、滿場一致これを可決修正案は直ちに下院に回附された

享樂を滿喫

犧牲の精神と眞劍努力欠く

ペタン佛首相 佛慘敗の原因語る

【伯林廿日同盟】フランス政府は廿日午前九時よりルブラン大統領出席の下に國務會議を開催、約一時間半に亘つて對獨休戰問題を初め當面の重要問題につき協議を遂げた、閣議後ペタン首相はラヂオを通じフランス慘敗の原因として

一、ソンム・エーヌ線が余りあつ氣なく敗退したこと
一、イタリアが參戰したこと
一、米國が積極的に援助に乘り出でなかつたこと
一、人的、物的資源の不足就中航空兵力が、獨軍の六分ノ一であつたこと

等を列擧し、休戰の止むなからしむるに至つた事情を說明最後に 一九一八年の戰勝以來フランス國民の間には犧牲的精神が消へ失せ、享樂的氣分が充滿して居り、眞劍な努力が見られなかつた、これこそフランスが今日の如き悲慘な敗北を喫した最大の原因であると結論して全フランス國民に警告するところあつた

東京爲替

【東京二十一日同盟】爲替は二十三弗十六の七、三十二の十五、三片八の七、三片八の一ノミナル、正金二弗十六の七三片八の七、ノミナル

對日主戰論者

前國務長官 スチムソン氏 米陸軍長官に登場

海軍長官にはフランク ノックス氏任命さる

【華府廿日同盟】ルーズベルト大統領は前國務長官スチムソン氏を陸軍長官に又共和黨領袖フランク・ノックス氏を海軍長官にそれぞれ任命に決し、廿日上院の同意を求める手續きを採つた旨、發表した　スチムソン、ノックス兩共和黨の大物の入閣は國防强化を目指して超黨派政府の陣容を備へる新方針の現れであるとして注目される

佛政府また逃げる

今度は漁村町ペルピニヤン

【倫敦廿一日同盟】佛國政府は一昨日午後五時ボルドー市を逃出して佛國西南部スペイン國境近くのペーヨンヌ市の近くにあるバイアリースと稱する片田舍の町に移つたが本日再び其處から佛東南隅リヤン灣に臨むペルピニヤンと稱する漁村町に移轉した

英佛共和國樹立案 フランスは之を拒絶

【ボルドー廿一日同盟】佛國政府は英國より提出せる英佛共和國樹立の案は佛國にとり今となつては既に晚きに過ぎ何等の效果なしとの理由で拒絶する旨、回答を發した

佛、伊休戰交涉行はん

【ボルドー二十日同盟】佛國西政府は二十日午後コンミユニケを發表し、同日午前イタリア政府に對し、スペイン政府を通じ、休戰條件を協議した旨、申入れたと聲明した、對伊休戰の申し入れは休戰交涉特使派遣の件と共に獨逸の對佛要求に基くものと見られ佛國政府は右要求を受諾してイタリアとの間にも休戰交涉を行ふ決意をかためるに至つた證左と見られる

【羅馬廿一日同盟】佛國政府は昨日スペイン政府を通じて伊國政府へ休戰を申込んで來たので伊國政府は同じくスペイン政府を經て獨逸の先例に倣ひ媾和會議開催の場所と時間を定め媾和全權委員を出す旨、回答した

【羅馬廿日同盟】ステファニ通信社の報道によれば、廿日南獨の某所で行はれた獨佛休戰交涉は休戰條約につき協議を行ひ、フランス側特使は會見後直ちにボルドーに向け空路歸還の途についたと

獨佛媾和談判開かる

二十一日午後四時よりコンピエーニュで

【伯林廿一日同盟】UP急電によれば、本日午後四時より愈々歷史的の獨佛媾和談判はコンピエーニュに於て獨佛媾和全權委員により開催されたが、恐らく本日中には終了せざる見込なりと

佛印侵略の機狙ひ 日本大軍、海南島に待機

Concentrações de tropas japonezas na ilha de Hainan.

【上海廿一日同盟】極東に駐在する英佛兩國の官憲は佛領印度支那に接近せる支那地方の動靜に就ては最大の注意を拂つて居るが、其最近の情報によれば、日本陸海軍の大軍が南支にある海南島へ集結し其兵數は同地方警備に必要の程度を超へた多數のものである、日本は何時でも佛領印度支那侵略の準備が整ひ目下待機の姿勢にあるものである

佛全戰線に亘り 獨軍の攻擊中止さる

【ボルドー廿一日同盟】目下佛國媾和全權委員はドイツから提出された媾和條件につき審查檢討中であつて本日より佛國全戰線に亘り獨軍の攻擊は中止されてゐる

獨機大編隊 英東海岸へ來襲

【ロンドン二十日同盟】チャーチル英首相が英國民に對し對獨徹底的抗戰を絶叫した直後にドイツ爆擊機の一隊數十機は英本土東海岸各地に襲來し爆彈を多數投下したが各都市よりの防空高射砲の一齊射擊に遇つて何れへか遁走した

スチムソン出馬 英の朝野大歡迎

【倫敦二十日同盟】スチムソン、ノックス兩氏の米陸海軍長官任命の報に對し、英國朝野は愈々米國が大々的に英國援助に乘り出す意向として双手を擧げて歡迎してゐる

ル大統領の共和黨攪亂策

來るべき大統領選擧への備へ

【華府二十日同盟】スチムソン前國務長官並にノックス氏の、陸海軍長官任命は兩氏が何れも共和黨である點より異常なセンセーションを起してゐるが、兩氏の任命は共和黨自體との諒解によるものではない模樣である、ルーズベルト大統領はスチムソン、ノックス兩氏が自己の外交政策の支持者である點より大統領選擧に際し、共和黨內を攪亂し、且つ自己の外交政策を强化する目的からの準備がかつた手を打つたもので、特に共和黨內攪亂政策が其主たる原因と見られてる

穀肥相場

【東京二十一日同盟】大豆一八一五、一七一五、豆粕四五〇 小麥一二七四 硫安三九四

獨ソ關係惡化說傳はる

獨官邊は全的否定

【紐育廿日同盟】最近米國では頻りに獨ソ關係冷却說が流布されてゐるが、廿日のブカレスト電は、ソ聯は目下大部隊をソ聯、ルーマニア國境より獨ソ國境方面に移動しつゝある他、更にスロバキア附近の獨ソ國境方面に軍隊を集結中と謂はれる、これに對し最近ソ聯軍が進駐したバルト三國に隣接する東プロシヤ方面には獨軍機械化部隊の集結が傳へられてる、一方伯林では獨官邊の談話として斯る風說を頭から否定し　獨軍東プロシヤ集結說の如きは現在の獨ソ兩國關係離間策に外ならずとして一笑に附してる

佛軍引揚げ始む

【羅馬廿一日同盟】昨夜當市のラヂオは、アルプス地方にある佛國軍は殆ど全部撤退せりと報じた

佛國政府は佛國艦隊全部に對して、直ちに佛國軍港に歸還すべき命令を出した

米の參戰前奏曲

共和黨、兩氏の態度を批難

【華府廿日同盟】スチムソン、ノックス兩共和黨領袖の陸海軍長官任命は各方面に多大の反響を呼んでゐるが、特に共和黨方面の不滿の色濃く、フィラデルフィアに滯在中のハミルトン同黨全國委員長は廿日兩氏彈劾のステートメントを發表、兩氏の態度を批難して左の如く宣言した

共和黨は愈々上下一致來るべき大統領選擧戰には民主黨は戰爭を欲するとのスローガンを掲げて、斷乎民主黨に挑戰するであらう、ノックス、スチムソン兩氏はすでに戰爭を希望する參戰論者からなるルーズベルト內閣の一員となつた者で、最早共和黨員として發言の資格は無い

上院方面の反響を綜合すれば兩氏は參戰論者と喝破され、これが陸海軍長官任命は米國の戰爭介入の序曲に他ならず、又兩氏の任命は兩黨聯繫內閣の成立に他ならないが、兩黨併立の政治組織は飽くまで存續されねばならない

としてゐる

佛軍南北に兩斷さる

【ボルドー二十日同盟】佛軍當局スポークスマンは、二十日午前中の戰況を左の如く發表した

一、獨軍自動車部隊はリヨンから東北方へ、フランス、スイス國境のベルガルドに至る一線を確保、佛軍を南北に兩斷した
一、ロアール河口、ナントの南方二十四キロの地點で、激戰展開中

佛政府ボルドー放棄 三度某地に移轉？

【紐育廿日同盟】UPロンドン支局が廿日確實なる筋より入手した情報として傳へるところによれば、フランス政府はボルドーを放棄し、三度某地に遷都したと

佐藤訪伊使節團長 ムッソリーニ首相と會見せん

【ローマ廿一日同盟】滯在中の訪伊使節團團長佐藤尚武氏は廿一日前線某地に在るイタリー軍司令部を訪問、ムッソリーニ首相と會見する事となつた、觀測するに佐藤大使は右會見でフランスの對獨伊屈服後の歐洲新情勢に就き、意見の交換を遂げると共に、イタリーの態度に就き打診を行ふものと解される

あばれ大名

（誌上讀映畫化）

久我莊多郎

倉藤秀朗畫

（百三十）

波がしら（一ノ六）

（旅路の卷）

たつた今の先まで、お由良のゐたお茶店へ、ズイとはいつて行つたが——笠を拂へば、葛をつけたやうに月代剃りの蒼い、秀麗な眉目の持ち主だ。

お由良があやまつたのも道理、これは、由比周馬である。

ハハア——と、由比周馬。女のあやまちがどんなものか頷くことが出來た。

グレニントもさうだつた。日明しの文字兵衞も間違へてゐた。その轍を、この女も踏んでゐるのか……

そこへ氣が付けば、好意のある微笑が心にのぼるけれど、しかし、かう再三間違へられることは、はなはだ薄氣味惡いことである。この世の中に自分と瓜二つな人間が呼吸し歩いてゐることを考へると、いやな氣持だ。

周馬は、眉をひそめて、そこの茶店の奧で、お由良と向ひ合つた

まだ人違ひだと氣のつかないお由良は、周馬の白皙の面を　惚れ惚れと見上げるのである

なやましさうに、ホッと溜息を洩らしてから

「お別れ申してから、もう長い氣がいたします。ほんとに早いもの、そこまで夏が來てゐるのでございますから…」

「まだ、それを——」

と、周馬は、苦笑を泛べた

「それまでに、似てゐるといふのか？」

「あら」

目を瞠つて

「それは、どういふことでございませうか？」

「支倉なにがしと申される御人と拙者が、それまでに似てゐるのか」

「……」

この言葉の意味は、お由良に解けなかつた。

さうであらう。一途に、大三郎と信じ切つてゐるのだから、さういはれてみても、なんのことだかわからない。まるで狐につかれたほど、へんなものである。

だから、默つて男の顏を見てゐると、周馬は、いよいよ苦笑のかげを濃くした。

「お女中一人ではないのだ。これまでにも兩三度、拙者を見違へた人があるが、世の中には、似た人間がゐるとみえるな」

「……」

「お女中のいまいつた、支倉なにがしといふ者でないことだけは、ハッキリと斷つて置きたいのだ」

「エ、え、エ——」

お由良は、顏色を變へた。言葉の謎は解けて來たけれど、すぐにはそれが頷けないから

「あんなことを仰有つて……」

と、笑ひではぐらかさうとする

が、周馬の端然たる態度を見ると、どうやら、嘘ではないらしい

お由良は、恐る恐る尋ねた

「ほんとに、人違ひだと仰有るのでございますか？」

「もとよりのこと。折角だがまことに拙者は別人なのだ」

「……」

息を詰めた。さういへば、大三郎は浪人だが、この人は立派な主人持ちである樣子。更に、微細な點に觸れないと、持ち前の特性があるやうだ。

——とわかつてみれば、何よりもなほ恥かしい想ひを、にはかに覺えるお由良である。さうとは知らず、あゝも搔き口說いたことが、いまとなつては彼女を、赤裸にされたほどの羞恥の底へ追ひ落とすのだ。

廿二日國都御鹿島立ち
一路御訪日の御途へ
日滿國交史に光輝[redacted]！

滿洲國皇帝陛下

【新京廿一日同盟】紀元二千六百年の輝く式年に當り、日滿一德一心、思召から再度の御訪日を仰せ出された皇帝陛下には、四千万民草擧げての奉送裡に廿二日國都御出發一路平安の御旅路を、日本へ鹿島立たれるが、日本皇室とのこの美しい御交驩こそ日滿國交史上に燦然たる光輝を添へるものであり　東亞新秩序建設の力強き首途として日滿兩國民の感激も又一入のものがある、此日皇帝陛下には朝來の諸儀を御終了の後、陸軍通常禮裝を召され、工藤侍衞處長御陪乘の御召自動車にて春侍從武官長、猿少將、熙洽內大臣を扈從申上げ宮廷府御發、御首途に就かせ給ひ、皇禮砲殷殷たる裡を新京御發一路大連に向はせられ　御召艦日向に御乘艦の御豫定である

【東京廿一日同盟】滿洲國皇帝陛下には愈々廿二日新京御發御訪日の途に就かせられるが、廿六日御入港の御時刻御參內の御時刻も御決定になり、御盛饌次第と共に廿一日宮內省から發表された、右に依れば、皇帝陛下には廿六日午前十一時卅分東京驛御着車御出迎への天皇陛下と御會見あらせられ　橫濱で御出迎への秩父宮殿下と御揃ひにて直ちに御旅館赤坂離宮に入らせられ、御晝餐、御休憩の後、午後二時宮城に御參入、天皇陛下には親しく御車寄せまで御出迎え更に御親ら豐明殿に御誘引　御待受けの皇后陛下と晴れの御會見遊ばされ　次で隨員元大使等と謁見仰せ付けられ、再び御車寄せ迄天皇陛下の御見送りを受けさせられて御退出あらせられる　同夜宮中に於る御盛宴に天皇、皇后兩陛下と御會食のため午後六時廿分重ねて宮城に御參入天皇陛下には前回御同樣御車寄せ迄御出迎え、牡丹の間に御誘引、皇后陛下と御共に御對面あらせらる、皇帝陛下には各皇族殿下と御對面、次で天皇　皇后兩陛下と御供に千種の間にて諸員に賜謁、豐明殿に成らせられ御會食諸員にも御陪食仰せ付けらる、終って皇帝陛下には御車寄せ迄天皇陛下の御見送りを受けられて御歸館あらせらる

◇　◇　◇

蘭印に日本商品禮讚の聲

【大阪發】獨軍の電擊作戰の前に脆くもオランダの降服した今日、圖らずも"蘭印"の動向が世界の注視を浴びつつあるが大阪府立貿易館に左の如くこの風雲のただ中で日本商品が輝かしい凱歌をあげてゐるといふ情報が入り、蘭印の行方と日本貿易の今後を注視してゐる同館館員達をどつと喜ばした

K・P・M汽船會社といへば蘭印最大の汽船會社、同社の旗をかかげた汽船は南洋の海を縱橫に航行してゐる、この會社へ大阪の一電機商が扇風機の賣込みに出かけたところ支配人が開口一番「日本人なんか」と取り合はず、「これには比べられぬだらう」と現に同社で使つてゐる扇風機を持ち出して來た　電機商がこれをよく見ると成ほど蘭印のポルスミス會社のマークがついてゐるが、機械は疑ひもなく日本品、つまりポルスミス會社で日本品を仕入れ、表面だけ同社のマークをつけてゐるメッキだつた、電機商がこのことを說明したところ、支配人は直ぐ諒解、たちまち日本品禮讚論者になつてしまつた

また暑い蘭印で電氣冷房裝置をしてゐるのは歐洲雜貨商のジャワストアー、映畫館のアストリヤ劇場、タローブキャピトール劇場といつた錚々たるものだが、漸次各方面に設備される傾向となつて來てゐる、これにつれ歐品と日本品の激しい角逐が行はれてゐるが、安くてよい日本品に旗色がよく、これからの冷房裝置は全く「メード・イン・ジャパン」となる氣配だ、また冷藏庫の購入も流行してゐるが、ここでも家庭用、營業用冷藏庫ともに斷然日本品に軍配が揚つてゐる

民政黨起つ！
"自由から全體主義へ"
態度俄然！積極化
世界新秩序建設に驀ら

【東京廿一日同盟】民政黨は事變處理と急轉せる歐洲の新情勢に對處する爲め先般來黨の新指導方針並に新國策の確立に關し協議中であつたが、廿一日午前定例幹部懇談會を開催　町田總裁より高度國防國家建設を第一義とする國家體制の强化を緊要とする旨の所信を披瀝一大轉換期に直面せる帝國の進むべき途を指示し併せて、對處すべき黨の新指導方針を闡明して全黨員を激勵する所あつたが懇談會終了後、臨時總務會を開きこれが具體的方策につき協議の結果、此の際大調査特別委員會を設け總裁の指示せる新指導精神に基き急速に具體策の確立に邁進する事となつた、かくして黨の革新政策並に指導方針を一新する事となる結果、必然的に立黨の政綱に對しても新時代的修正を加へ　更に進んでは黨名の變更より黨の改組にまで發展を豫想されるに至つた　然して右は近衞公を中心とする新黨運動とは別個に企圖されたものとは云へ、等しく世界の新秩序建設に對處するため國家內外の体制强化を目指し從來の自由主義的政黨と訣別して全体主義的政黨として更生せんとする企圖と見られ同黨今後の動向は注目せられる

廿日夜帝都に大雷雨襲來
大手町の重要官衙燒ける
重要書類悉く無事、廿一日事務開始

【東京廿一日同盟】廿日夜帝都に猛烈な雷雨襲來、各所に落雷し電信、電線その他に被害を與へたが、その內午後十時頃麴町區大手町遞信省航空局電線に落雷したのは火災を起し　火は折柄の突風に煽られ同局を燒き、更に延燒して隣接の稅務監督局、大藏省の本館を除く一部、大藏省對滿事務局、企畫院等何れも大正十二年の大震災に際し急造されたバラック建物を燒失して廿一日午前零時十分鎭火した　御幸ひにも各官廳とも繁忙期で夜業執務中であつたゝめ、重要書類は悉く無事搬出執務には支障なきを得たので一夜直ちにそれぞれ移轉先きを決定、廿一日より平常通り事務を執ることになつた

速に復舊圖るべく
定例閣議で應急對策

【東京廿一日同盟】廿日夜の大藏省、厚生省等諸官衙の火災に關し速かにこれが復舊を計るべく廿一日の定例閣議で被害狀況を檢討の上、第二豫備金の支出、その他當面の應急對策を講ずることになつた

エビオス

皇太子樣
御微恙御快方に向ふ
[redacted]日から御登校の御豫定

【東京廿一日同盟】皇太子殿下には去る五月十一日以來御咽頭カタルにて御假床御療養、たまたま中耳炎の御兆候を拜し、引續き御靜養中であらせられたが、昨今では傳育官等を御相手に毎日御苑內にて御運動などもあらせられ、全く御平常に復されたので愈々廿二日から約四十日ぶりに學習院に御登校あらせられる御豫定と洩れ承はる

◇

◇

=超々高速度大風洞=

音の速度の二倍!!
"あす"の航空母體
東大"航研"に驚異の施設

全世界を掩つた戰雲と危機は各國をして近代戰の花形たる空軍整備に狂奔させ、いまや"けふ"の新鋭機は"あす"の練習機にしか使へないといふ躍進振りだが、わが國航空工業の學術的指導機關たる東大航空研究所では次の航空時代に飛躍するため豫算百八十五万円をもつて音の速さの二倍の速度を出す超々高速度風洞を新設することとなつたこの設計には和田小六所長以下所員河田三治、深津了藏、谷一郎の諸氏が當り來年度から着工する豫定である

この洞が從來の風洞と異なる點は猛烈な風速即ち毎秒三百卅米走る音の速度の二倍に當る六百六十余米の風速を起し得ることで、これを飛行機の時速に換算すると毎時二千四百キロを飛ぶことになり現在世界で最も速いといはれてゐる　ドイツのメッサーシュミット機ですら最高七百五十五キロの速力であることを考へれば、現在の飛行機では想像もつかない驚異的速度で殊にわが國では音の速度を有する風洞さへもない現在この風洞の出現はまさに劃期的なものとされてゐる

この驚異的風速を出すため同風洞は電力によつて壓力を變へ得るやうになつてをり、風洞自身は風の壓力に耐へ、風速を落さぬために摩擦の少い鋼鐵をもつて全部造られることになつてゐる、現在同研究所プロペラ研究部內にある全金屬製壓風洞は高風速を出すため六枚の羽からなるプロペラを二個前後に並べ同時に反對に廻轉するやうに造られてゐるが、超々高速風洞ではこれと同樣のプロペラを十數組設けてタービンにより廻轉させ風を直徑一米の風洞口から吹き出すやうに設計される

この風洞の完成によつて飛行機の速度が早くなればなる程抗力（空氣が機體に抵抗する力）が激增し其と同時に揚力（機體を浮き上らせる力）が減るが機體構造上これを如何にしたらよいかといふ難問に解決を與へ、ひいては全世界研究の焦點となつてゐる成層圈飛行機やロケット機完成の輝かしい將來を約束するといふのが"ねらひ"である

第卅四回教育審議會
專門學校要項決定

【東京廿一日同盟】廿一日の第卅四回教育審議會整理委員會で專門學校に關する要項を決定したが、その內注目すべき諸點は次の通りである

一、專門學校令と實業專門學校令との區別を廢し　專門學校令に統一する事

一、產業の專門化に伴ひ、實科實業專門學校の創設を考慮すること

一、海外發展の重要性にかんがみ、拓殖水產海運等の專門敎育を擴充整備すること

一、體育專門學校の擴充整備を圖り、體育指導者の養成に努める事

一、美術、音樂學校に研究機關を附置、精深なる研究を爲さしめる事

一、實務、實業者に對し官立夜間專門學校設置等適當の施設を考慮する事

決算用
大賣り出し

AO MUNDO ELEGANTE
167 - R. DIREITA, 167 - PHONE: 2-0941 - S. PAULO
アオ・ムンド・エレガンテはサンパウロでは
御婦人用品一切の最新流行品を一番豐富に揃へて勉强して居ります
レンダ ― ガロンエス ― ボダードス ― ゴーラス ― ボトン
フロヴエラ ― 造花 ― 手袋 ― エシャベ ― レンソ ― シンタ
リウチエン ― 等　綿木布綿のベード、寢臺及卓上用布類一切

(電)2-2194
かまぼこ
惠比須屋
御婚禮・御祝儀に御土產
御註文はなるべく前日迄
聖市トーマス・デ・リマ街二八三
テアトロ・サンパウロ裏通

DR. PAULO LAFAYETTE
ADVOGADO DA CASA TOKIO
Rua Senador Feijó, 29 - 4.o andar　São Paulo
法律事務所
外國人登錄、歸化申請、特許民、商、刑事、土地問題、其他辯護＋事務一般
日本人諸君には特に勉强致します
ドットル・パウロ・ラファィエテ
（カーザ東京顧問辯護士）
聖市ルア・セナドル・フェジョ廿九・四階
執務時間十二時より六時まで
日本文の御問合せに應じます

外科手術一般、婦人科　產科
小兒科、內科一般
肝臟　胃腸　盲腸、脫腸、
攝護腺、膀胱、腎臟、腫瘍
水腫　子宮　卵巢、喇叭管
開腹手術　痔、靜脈瘤の無手術治療
ドットル・エ・サンターナ・デ・アルメイダ
リンス市リオ・ブランコ街五五六　電話六七
日本人看護人居り親切にお世話致します

CASA RAPOSA
R. Benj. Constant, 45
São Paulo
硝子板
壁紙　額緣
カーザラポーザ
聖市ベンジャミン コンスタント街四五
電話二-二七八九
郵函三三三二

齊藤孝與君に告ぐ
急用あり至急來宅あれ、
萬一出聖不可能の場合は至急
現住所御一報を乞ふ
聖市コンデ・デ・サルゼーダス街
三八四　電話二-五九二七
石井又藏

貸家
多人數に適當な住宅
四九〇ミルにて御貸し致します
Av. Brigadeiro Luiz Antonio 3036

アルモツサだ！
一方亭を御贔屓せよ
我が忠勇なる御贔屓様は
料亭一方亭
うどん、すき燒、ちり、湯豆腐の各隊待機中
聖市コンデ・デ・サルゼーダス街一三五番
電話　二-八四六三

BILHARES TRIANGULO
◎日本人傭ひ度し
玉突場
最も新しい玉突臺で僅な時間でも樂しく過ごせる
ビリヤール
ツリアングロへ
是非一度御來遊下さい
聖市ジョゼ　ボニフワシヨ街一九
電話三-二八四二

社告

謹啓　時下益々御淸祥之段奉賀候　陳者弊社各外交員を頭書の地に差向け居り候間宜敷く御配慮の程御願申上候

○聖市市內　菊地鐵彌
○サントス・ジュキア、レヂストロ、セツテバラス柱、キロンボ方面　柳沼爲四郎
○マリリア、ペラクルース、ジャフア、ガリヤ、フエルナンデア方面　本多彬
○オリエンテ、キンターナ　本多聖
トツパン方面　岸節美
○文化植民地　クリスタール　ザマンコパール　カラムルー　パラグアスー方面　木村彥重
○パストス方面　茂木源太郎
○ドーナメーリヤ　アグードス　レンソーエス方面　高橋朝太郎
○イバウスー　シヤバンテス　オウリニヨス　アシス　方面の小驛を含むアシスまでをさす　吉川政次郎
○チエテ方面　中村滿志
○バルバライゾ　ラピンニヤ、ミランドポリス、マツシヤード、メーロ、アンドラヂーナ、グロラサイ方面　田代重守
○イガラパーバ、ウベラーバ　パツイーラ、ネロポリス
○クラビニヨス、リベロンプレート、サンヂョアキン　渡邊兵吉
○バンデランテス　コルネリヨ・プロコピオ　ジヤカレヂニヨ方面　中川忠吉
「子供の園」專屬　棟形昇

伯剌西爾時報社

海興銀行
CASA BANCARIA IMIGRATORIA LIMITADA
São Paulo — Registro — Pedro de Toledo
Lins — Londrina

活動家たらんには

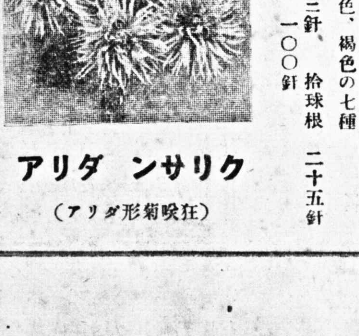
壯健な男子は常に活動したい氣分旺盛だ。此好調子の時は仕事の能率は素晴らしい。これに反して腎臟や膀胱に障碍のある者は仕事に何らの期待は出來ない局部疼痛、排尿痛又は困難等の病症は生活を暗黒にする。幸ひ此處に卓効藥バイエルのヘルミトールありてある。其奏効は腎臟機能に顯著。ヘルミトールで腎臟を淸掃消毒する事は常に健康を保持し持病をなくするゆえんである。

SI OS RINS VÃO BEM
A SAUDE É BÔA

HELMITOL
BAYER
LIMPA E DESINFETA OS RINS

美しくして儲かる花作り

地方の都市、郊外に居る野菜作りの方に副業として花、殊に菊形ダリヤ栽培をすゝめます、品種は眞紅色、淡紅色、薄紫色、純黃色、淡黃色、純白色、褐色の七種
壹球根　三針　拾球根　二十五針
五十球根　一〇〇針



クリサン　ダリア
（狂咲菊形ダリア）
時報商事部
地方取次所　リンス、マリリア、ア・アルデンテ　時報支社

世界一流の家庭雜誌
主婦之友
五月號
ブラジルの皆様に急告
本日到着
上海で活躍する日本の職業婦人座談會
[illegible]

汪精衛夫人と宋美齡　村松梢風
病院船日記　大嶽鈴子
世界航路マリンガールの明朗座談會
[illegible]

新支那の中央政權が成立、いよいよ東亞の新秩序が建設の一歩を踏み出しました　その今日、祖國日本はどんな動きを見せてゐるか。それを知るにはぜひ『主婦之友』五月號を御覽ください。その他櫻咲く祖國の香匂ふばかりの記事滿載です。
當地書店一同

靜御前　吉川英治
「吉野山みねの白雪ふみ分けて入りにし人の跡ぞ戀しき」と詠んで、政治的な事件のために引きさかれた女ごころを史上に殘した名花『靜御前』涙の一生!!

長篇小說　太陽先生　獅子文六
青春小說　曉の合唱　石坂洋次郎
熱狂小說　未亡人　吉屋信子
感激小說　路傍の石　山本有三
家庭讀物　少國民　田口きみ子
純愛小說　白衣の天使　鈴木彥次郎
この外讀物記事滿載!!
『主婦之友』五月號今すぐ書店でお求めください。書店へ不便なお方は、直接本社へお申込みください。御講讀料は一年分十六圓五十錢（送料共）でございます
東京・神田　主婦之友社

愛國號二臺獻納に對し 畑陸相より感謝狀

在伯二十萬同胞の赤誠實を結ぶ

我等ブラジル在住二十萬同胞の赤誠の結晶、愛國號陸軍〇〇機二台は、愛國四〇七・四〇八號と命名され、去る五月五日東京羽田飛行場で畑陸相以下臨場の下に盛大な命名式が擧行され、母國朝野を感激せしめた事は既報の通りであるが昨廿一日畑陸軍大臣より往時の愛國號建設募金取扱本部、今は解消の運命に在るブラジル中央日本人會宛我等在留同胞に對する懇篤な感謝狀が寄せられた、追つて當日の命名式の次第や、その實況を知らせる寫眞等到着の筈である、感謝狀全文左の通りである

感謝狀

國防資材の献納を辱ふし、感謝に堪えず、玆に深厚なる謝意を表す

昭和十五年九月九日

陸軍大臣　畑　俊六

ブラジル中央日本人會長
明穗梅吉殿

農務局の蜜柑部隊 サン・ジョアン大通に集結

明日曜日街頭行進を行ふ

"長生きしたければラ、ンジヤを食へ"のスローガンを横腹に農務省の大型カミニオンにラ、ンジヤを滿載、シンコ　ドゼント　レースと役人さん？が大聲を張り上げてゐる。昨今の聖市のホ、エマシイ戰時風景である

安ければ買つて見ようの心裡をうまく把えたこの大安賣りは流石に繁昌である、商賣敵のバナナ屋さん、カフエー店はシカメ面だ

◆―◆

大きなカミニオン滿載の蜜柑も忽ち片づく盛況に氣を良くした農務局では一台增し、二台增し　次々に賣れる程に數を增す、中に聖市だけで早くも蜜柑トラツク百台に達するといふからビツクリ物、賣らば買はんの聖市の太腹も一寸申し上げる言葉も、ではある

百台の機械化ラ、ンジヤ部隊が美事に整備出來た農務局では、これを記念するため"健康の源軍"大行進をやり氣勢を擧げ　勞々大デモンストレーシヨンを行ふことに決定、來る日曜の午前八時ラ、ンジヤ滿載のカミニオン百台を聖市大通りアベニーダ・サンジユオンに集結し鬨の聲を擧げ　一齊に大行進を敢行、各家庭の門前から"健康と長生き"の彈丸を雨霰と降らせる趣向だといふ、いや御盛んなことで……

リオ大使館勤務 商務官勝山氏着任

一昨日リオ入港の商船ぶらじる丸で、在リオ大使館勤務として、商務官勝山國光氏が着任した、同氏は永らく北米に在勤し、アメリカ諸國の通商貿易に關しては日本有數の權威者であるが、日伯貿易が頓に活潑を呈する、今、同氏の如き俊才を迎つた事は、今後の日伯貿易の大なる躍進を約束するものである

子供ながらも報國の念

棉を摘んだ金です 靖國神社に御線香を

今事變勃發以來足掛四年間いまだ母國への献金は後をたゝず、領事館や本社を通じて續々と寄せられる銃後國民の赤誠を現はし其の都度係員を感激させてゐるが、あり余る金を献金するのと趣を異にし青年達が演藝會やシネマの夕を催してその純益を全部献金したり、いたいけな子供がおやつに頂いた金を使はずに献金したり、日曜に棉を摘んだり道路人夫で得たお金をと云つた風に、それが凡て誠心から出たお金だけにその都度泣かされるのだ最近キンターナ町ロノ出植民地の尾崎友市氏家は十三才になる一鷹君を頭に春子　カズエ、照好　正好（三才）三男二女連名で献金百六十二ミルに"棉をつんだお金です、靖國神社にお線香をあげて下さい"と別項のやうな書狀を寄せた

御文省略（原文のまゝ）

戰死者の内には幾人かの御子供さんのお父さんや若いお方も澤山お有りでせう　そのお家族の心中を御察しするとお慰めして良いやら判りません、且又此の世で一番大切な尊い御命を御國の爲めに潔く戰死して下さる閣下の御心は何と申上げて良いやら私には書きあらはす事は出來ません吾等が海外で肩身を廣く暮らす事の出來るのも母國の皆樣の御蔭だと感謝の毎日を送つて居ります（以下略）◇

次は十三才になる一鷹君の一節を掲げると

いつもお父樣から新聞に出た兵隊さんの事を聞ひます、僕はブラジルで生れたのですが日本を思つてゐます、このお金は僕わたをつんで御はうびにいたゞいたお金です、お線香を一本かつて死なれた兵隊さんの前にそなへて上げて、なぐさめて下さい

慰問袋

聖市郊外イタケーラ植民地青年會では、女子青年會と共同で約二百五十個の慰問袋を作製し、今月初め母國陸軍省宛送附した

印刷物は……
廉價、迅速の
時報社へ！

送別酒宴をやめて 慰安運動會を催す

ドラデンセ線ノーバ・ヨーロッパ驛フルキーヤ耕地では毎年他方面に移轉する人々のために家長が一堂に集まり送別宴を催すを例としてゐたが本年からはこれを廢して青年會の手で部落一同の慰安を兼ね送別運動會を催す事に變更し去る八日本年イヤカンガ方面へ移轉する七家族のために、送別運動會を開催した　子供も老人も一勢に集まり耕地始まつて以來、始めての賑はひを呈した

主家から金品を盗み 一人娘と戀の道行!!

聖市で洗濯屋を業としてゐる高濱さん（假名）は、先頃仕事多忙のために一邦人青年を身元もよく調べず雇ひ入れたがこの若者一定の職業も身につかず、あちこち放浪し歩いた末雇はれた者で當座は眞面目に働き眞面目を粧つてゐたが、その中に本性を現はし高濱夫婦の一粒胤今年十五のまだ春知らぬ艶子さん（假名）を甘言を以て誘惑し割りない仲となり、男を信じ身も心も忘れた娘をそゝのかし、主人の隙を窺ひ現金及びアイロン、洋服等　コントス餘をもつて戀の道行と洒落た、驚き悲しんだ夫婦は早速行方を探し尋ねてゐるがノロエステ驛よりリオへ向け荷物を送つた事實が判明した

職工さんの 歐洲戰の余波はこゝにも 就職戰線異常あり!!

歐洲動亂勃發以來原料の輸入杜絶のため相當數の工場が經營困難に陷り或は縮少するのやむなきに立至つてゐるが、中にも鐵材を生命とする鐵工所の打擊は甚大であり、縮少の槍玉に擧げられて街中にオッ放り出された職工さんも多數にある先日も東山鐵工所で從業員の募集廣告を出した所、僅數名の採用にナント　來るわ〳〵一日に六十名以上も外人職工が押掛ける有樣これには係りの藤田主任もビツクリしてしまつたおまけにこれら職工さんは日本人の樣に履歷書を持たないため、採用に困つてしまつてトウ〳〵主任さんの方で逃出してしまつたさうだ

雜記帖

◆往時のブラジル中央日本人會書記古野さん、陸軍大臣からの愛國號感謝狀を手にしてしばし感慨無量の體……我等の愛國號が大空に雄姿を現すまで、建設基金を一人で切り廻してくれた古野さんの努力には、我等二十萬同胞は充分に感謝してもいゝ

◆キンゼ街百五・番七階でカンビオの仕事を手廣くやつてゐる尾形義雄事務所の電話番號が次のやうに變はつた　三一五九二三

◆カンポス・ド・ジョルドンの同仁會療養所にゐる現在の患者數は男三十五人、女二十三人　計五十八人だそうな

◆ある移民さんの話によれば現在日本に在留する中華人　事變當初は白眼罵倒盛んにデマを捏造してゐたが、現在では祖國の支那を厭ふて滿洲人になりすましてゐるさうな

◆この滿洲人になりすます彼等の心はツク〳〵敗戰國の悲哀を感ずるであらうが、ブラジルにゐる中華人も私支那人ナイ滿洲人アルで通すだらうか

父よあなたは慾張だ 爭論の果青年の家出

棉價暴落が生んだ植民地哀話

ソロ線アグードス驛ドナアメリア・アグアデメイヤ部落高濱孝吉（廿）假名は棉を賣るについて十八九ミルなれば結構と云ふのを父親は二十ミル以上にならねば賣らぬと主張してたが棉値段は十ミル以下に暴落したので　親子爭論の果て遂に孝吉青年は"父よ、あなたは慾張つた僕は慾張り大嫌ひ"と言ひ殘した儘家出し漂然と流浪の旅に上り行衛不明になつて仕舞つたので家人は今更の如く狼狽し、目下八方捜索中

青年の潑剌たる氣魄 舌端火を吐く大熱戰

リンス聯合青年團第四回雄辯大會

リンス聯合青年團第四回[illegible]大會は去る十六日午後[illegible]り文化の殿堂リンス青[illegible]に於て華々しく開催された、出場團體汎ゼツリーナ青年、汎ゴヤンペ青年、汎リンス青年團の三團體三十三名内同團體特別辯士として女子青年六名審査員青木副執行委員長外八名列席當日傍聽のファンは續々會場に殺到、定刻前早くも場内立錐の余地なく場外に溢るゝ盛況を呈した

定刻安島三郎君司會の下に、事變戰歿皇軍將士に對し默禱を捧げ、小山執行委員長開會を宣し前年の覇者ゴヤンペ軍の優勝旗返還、宣誓の後舌戰の幕は展開された　劈頭汎ゴヤンペ代表石尾毅君拍手に送られ悠々登壇「社會生活と民の改善」と題し烈々たる熱辯を吐露すれば場内早くも興奮の坩堝に卷き込み聽衆を魅了させ、次で團の榮譽を双肩に擔ひ榮冠を目指す各團の辯士は順次登壇其の精練された態度に、自覺を促し、信念を訴へ、或は使命を論ずる等、いづれも劣らぬ大獅子吼、農村青年の潑剌たる氣魄と眞剣な論調は滿場の聽衆に深き感動と第二世に對する多大の期待を深くせしめ殊に多數の若き農村女性の登壇は今大會の躍進を表はし、彼女等の熱烈なる叫びは特に聽衆に異常なる反響を與へ非常なる成果を擧げ嵐の如き拍手喝采裡に同八時辯論の幕を閉ぢた休憩後審査を發表、覇權は三年振りに汎ゼツリーナ青年の獲得する處となつた、成績左の通り

一等　汎ゼツリーナ代表　佐道紀綴
二等　汎ゴヤンペ代表　野間田世三郎
三等　汎ゼツリーナ代表　田中清
四等　汎ゼツリーナ代表　松木副次
五等　汎ゼツリーナ代表　松枝武司

女子

一等　汎ゼツリーナ代表　田中愛子
二等　汎ゼツリーナ代表　杉信子
三等　汎ゴヤンペ代表　島衣キク子

團體得點

一、汎ゼツリーナ　七、五六二點
二、汎ゴヤンペ　七、〇八六點
三、汎リンス　五、三三九點

棉の相場

サンパウロ棉花取引所建値　六月二十日　單位十五キロ

	買値	賣値
四級	四六、〇〇〇	四七、〇〇〇
五級	仝	
六級	四六、五〇〇	四七、五〇〇

棉花先物市場 二十日後場引け

限月	A 買	A 賣	C 買	C 賣
6	46.100	―	46.800	47.100
7	46.500	47.000	47.100	47.600
8	47.200	48.500	47.700	48.300
9	47.900	48.300	47.900	48.200
10	48.000	48.800	47.900	48.500
11	48.300	48.700	48.100	48.200
12	―	―	48.300	48.600
1	48.400	48.900	48.500	48.900

豫約 嵐の前後 募集

BAR - REST.
LEÃO
Av. São João 284
隨時 暖かい 御食事が 出來ます

急募
一、見習　一名
一、バツサドール　一名
聖市ブラツサ・ロードリゲース・デ・アブレウ四三

電話番號變更
三一五九二三
右の通りに變更致しました
カンビオ
尾形
キンゼ・デ・ノベンブロ街一五〇—七階七七、七八室

讓度し
目下盛業中のキタンダ都合に依り賣りたし
R. Estudantes 412

讓度し
目下盛業中のキタンダ
家事の都合上賣り度し
ルア・コンセレーロ・プロテロ五〇一番
アベニーダ・サンジョンの先

女中さん入用
通學の余暇を與ふ
旭旅館
聖市コンデ・ド・ピニヤール七〇　電話二一・七八三

ちら灸術
特效―神經系統諸病
出張のお求めにも應じます
市内パラーダ・リベイロ一二（新トンネル上で下車）
チンツラリヤ・イデアル方
灸術師　菅野總二郎

日本人敎師至急招聘
月給貳百釺以上參百釺迄
御希望の方は御來談願ひ度し
ノロエステ線ヒラヂウエ
ファゼンダ・ベラ・ビスタ
日本人[illegible]

齒科 古澤
プタンタン大通り
中間 コチア道の向側
エステヴラン・ロツペス街一七

齒科材料 部分品 新品、中古品、修繕品 あらゆるマルカのモートル機械其他齒科材料一般手紙で御照會下さい
A DENTAL ITU
Av. Rangel Pestana, 22
Esquina da Praça da Sé

山田齒科療院
聖市バロン・デ・ヰブアート街八九
（中央メルカード際）

DRA. G. CALASANS
CIRURGIÃO DENTISTA
齒科
荻原
ルア・セーレス一二六
中央メルカード前

美術石版印刷
鹽谷實
聖市タバチンゲーラ街七八番
郵函二五七四
電話三―三九八〇

各位

謹啓　各位愈々御清適慶賀の至りに存じます　陳者弊社第二事業『在伯邦人名録』は各方面に出張中の社員が在伯者諸彦の絶大なる御支援と御激勵を賜りまして調査着々進捗中にて社員一同益々協力一致只管完成を目指して奮鬪致して居り[illegible]す

[illegible]而目下左記の通り社員を出張させて居りますから御多忙中甚だ恐縮に存じますが意義ある本事業達成の爲め何分の御援助と御鞭撻賜り度く伏して御願ひ致します

パ延長線
ボンペイア　キンターナ　サンタンナ　トツパン　ヴエラクルース　方面
マリリア
ガリア　フエルナンヂーア
パウルー
ソロ線
ブ・ウエンセスラウ　サンタ・アナスタシオ　ア・マツ・シャード　プ・ヴエルナルデス
ランシヤリーヤ　パストス
サンタクルス・ド・リオパルド　アグードス
北巴一般
サンパウロ・ゴヤス線

野尻定高
稲澤榮佑
山本善造
三浦義比古
江川悦一郎
郷正大
平兵譽
村井正雄
坂本良夫
佐藤實

右各地出張中の弊社々員は

一、社員證（折革製金文字入、本人寫眞付キ）
一、領收證（本社印ト割印付キ）

を常に携帶致し居り又豫約支持其他總ての領收金額に對しては額の多少に拘らず必ず領收證を御交付申上る規定でございますから此點呉々も御注意下さる樣御願申上ます

日伯情報社
コンセレーロ・フルタード二三五
郵函一六一一

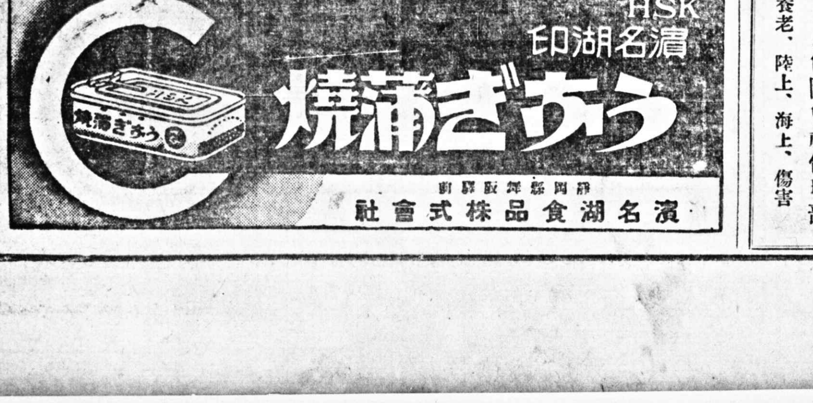
好條件にて
借地提供
場所　マリリア市より三十キロの地點
土地　小生等共同所有の一部
至極健康地にして交通至便なり
契約期間三ケ年乃至四ケ年間にして借地料一ケ年アルケール二五〇釺
尚十一月頃より多少の金融にも應じます
村上達三
沖周一郎
御照會又は御視察御希望の方は左記へお尋ね下さい
案内所
マリリア市アベニーダ・デース・デ・ノベンブロ五六二　郵函四九番
沖商會宛

お多福食堂
關東煮
コンデ・ド・ピニヤール街五一
電話 二・四七二四

Casa Allemã
海水着
並びに
用品
Maillots
最新流行の品々が豐富に入荷致しました。
海水用帽
ロツポン
タオル
サンダル
靴
品物に依り色々のお値段が御座います
Schaedlich, Obert & Cia.
Rua Direita, 162-190

土地賣出し
一、面積　五千アルケーレス
一、地主　アグリコーラ・ウルブブンガ土地會社
一、位置　ノロエステ線チエテ移住地組合接續地
ルッサンビーラ驛より　三十キロ米
ノーボオリエンテ驛より　二十五キロ米
イーリア驛より　十二キロ米
チンボレ驛より　四キロ米
イタプラ驛より　十五キロ米
一、地權　絶對確實保証付
一、地質　テーラロシャ万作向
一、地價　一アルケールに付六百釺、四ケ年拂
一、支拂方法　初年度三百釺レース　殘額二ケ年無利子
賣出人
日本人部
岡野孝宣
掘川正規
マリリア市サンカーロス街七四
電話番號四一〇　郵函番號二二七

スールアメリカ保險會社代理部
生命、養老、陸上、海上、傷害


祖國の味で
故國へ奉仕
HSK
濱名湖印
うなぎ蒲焼
靜岡縣濱名郡新居町
濱名湖食品株式會社

Redação - Rua Fagundes, 196
Telephone 7-4670
Caixa Postal, H

Director M. Samesima

NOTICIAS DO BRASIL

Proprietario SEISAKU KUROISHI

Assignatura Anno. . . . 60$000
" Semestre . . 30$000
Numero de dia . . . 300 reis

Gerente S. Kuroishi
Redator-chefe M. Yendo

ANNO XXIII — S. Paulo, — SABBADO 22 de JUNHO de 1940 — DIARIO No. 2213

Concentrações de tropas japonezas na ilha de Hainan

A FRANÇA RECONHECE QUE O JAPÃO DEVE MANTER A ORDEM PUBLICA NO TERRITORIO CHINEZ

CHANGAI, 20 (Domei) — As autoridades alliadas do Extremo Oriente acompanham com a maxima attenção e interesse o desenrolar dos acontecimentos que affectam de perto a Indo-China Franceza. Grandes effectivos do exercito e da marinha japonezes estão sendo actualmente concentrados na Ilha de Hainan. Sabe-se entretanto, por outro lado que as precauções de defesa, tomadas pela Indo-China Franceza no inicio da guerra, foram agora redobradas e triplicadas.

A segurança do Japão e a ordem publica no territorio Chinez

TOKIO, 20 (Domei) — O ministro de Estrangeiros publicou a nota dirigida pelo embaixador da França, sr. Arsene Henry, ao vice-ministro Tanis, na qual o governo francez reconhece a existencia de hostilidades na China que justificam que as forças japonezas mantem não só a sua segurança, como tambem a ordem publica.

Inspectores japonezes partirão para Indo-China

TOKIO, 20 (Domei) — O Ministerio das Relações Exteriores annuncia que, em resultado das representações feitas pelo Japão, o governo concordou em prohibir o trafego, pela Indo-China, de «mercadorias procedentes de grandes distancias».

A França concordou, tambem, com a partida de inspectores japonezes para a Indo-China, os quaes poderão examinar «in loco» a situação.

O trafego nas concessões Franceza e Ingleza

TOKIO, 20 (Domei) — O estado maior japonez em Tientsin annunciou que a limitação do trafego nas concessões franceza e ingleza será annullada hoje. Essa medida se explica em virtude da celebração dos accôrdos anglo-franco-japonezes sobre o cambio, e o novo entendimento relativo ás concessões e ao deposito de prata.

O bloqueio nipponico de Tientsin

TOKIO, 20 (Domei) — Terminou hontem, á noite o bloqueio nipponico das concessões britannica e franceza de Tientsin, o qual fôra iniciado ha cerca de um anno.

Accordos do Japão com a França e Inglaterra

TOKIO, 20 (Domei) — O ministro de Estrangeiros annunciou que foi celebrado o accôrdo nippo-britannico que põe termo á questão de Tientsin. Entre outros detalhes, o accôrdo estabelece a cooperação anglo-japonaza e a suppressão das actividades terroristas. O communicado accrescenta que accôrdo identico foi celebrado com a França.

A INGLATERRA E OS SEUS RECURSOS

Cessada a resistencia franceza, annuncia a Gran Bretanha que continuara sozinha na luta. Tal a disposição dos seus maiores, consoante declarações formaes e solennes. Não é a primeira vez que supporta encargo tão pesado. Nas guerras napoleonicas, durante dezeseis annos experimentou continuos reveses, uns maiores, outros menores. A sua esquadra varria os mares de inimigos. Como verificou que somente em terra poderia abater o adversario, não abandonou o continente e os seus agentes se espalhavam por todas as capitaes e promoviam allianças. Adestrou um exercito, que ia de um lado para outro, onde a sua acção se tornava necessaria. Um dia viu-se ameaçada de uma invasão directa, tal como agora. Concentrou as suas energias e esperou o ataque, com uma resolução inabalavel, enquanto na retaguarda do acampamento de Bologna a sua diplomacia trabalhava sem cessar. em momento dado, conseguiu reunir dois Imperios, o da Austria e da Russia, que immediatamente se apresentaram para ferir Napoleão. O infatigavel corso levantou o acampamento, e em Ulm e Austerlitz, desbaratou os dois exercitos. A repercussão desse feito adverso, nas ilhas inglezas, foi tão doloroso quanto o actual collapso da Terceira Republica. Semanas Guilherme Pitt, o primeiro ministro, succumbia ao duro golpe. Desapparecia o homem, mas não desappareciam as forças recondidas da nação, que perseverou na estacada até a victoria final. Tudo isto pertence á Historia do inicio do seculo passado e já tem sido recordado pelos criticos bastas vezes.

Convem examinar por alto, os elementos, assim os desfavoraveis como os outros, do maior belligerante com que, daqui para o futuro, se defrontará a Allemanha. Falemos dos primeiros elementos. Para bem se conduzir, evidentemente que a Gran Bretanha não ha de conservar-se numa defensiva systematica. Tem de procurar alliados na Europa e fóra della. A bem da verdade, seja dito que a sua diplomacia, no ultimo lustre, não foi muito feliz nas suas actividades. Os lords Plymouths, Runcimans, Andersons e outros, não lograram captar sympathias, nem dedicações de vulto. A preoccupação maxima delles apenas era de conter os impetos dos chefes totalitarios, em particular o de Berlim. Esse, porém, jamais ficou inactivo.

Passado tempo, a opinião publica britannica exigiu que os estadistas se aproximassem da Russia, ainda de ontem uma potencia de primeira grandeza e com uma tropa consideravel, e que faria frente. Da immensa região de leste, ao expansionismo do Reich. Assaltaram escrupulos doutrinarios e politicos áquelles estadistas. Como se haviam de combinar com os representantes de um regime, contrario ao liberalismo e á democracia? Por força das circumstancias, os escrupulos foram afastados, mas fugia a opportunidade do entendimento. O governo de Moscou inclinava-se para aquelle que surgira na arena justamente para combatei-o. O accôrdo germano-russo apressou o deflagrar do conflicto.

Além disso, existe duvida quanto á absoluta efficiencia da armada depois dos inventos modernos. A aviação progrediu muito. Ella já tem feito prodigios, não só nos embates terrestres, como nos maritimos. Pode-se affirmar que foi obra sua a occupação da Dinamarca, Noruega e Hollanda. Na retirada de Dunkerque tambem se distinguiu de maneira notavel. E nas refregas á volta de Paris, a que se convencionou chamar «Batalha de França», o seu papel foi decisivo, ao lado dos famosos tanques.

No tocante aos recursos favoraveis da Inglaterra, temos de reconhecer que são respeitaveis. Se não conta com alliados poderosos na Europa, conta com o apoio dos Dominios disseminados pelo globo, e que são verdadeiras nações prosperas. O Canadá, a Australia e a propria União Sul-Africana que parecia arredia, estão promptos a auxilial-a. Nas zonas distantes os descendentes dos britannicos, cheios de seiva, poderão contribuir para contrabalançar o poderio do antagonista. Os Estados Unidos são independentes, e até ha pouco se esquivavam em tomar uma attitude definida. Ante o isolamento da velha metropole, que não lhe é propicio, a prestigiosa Republica do nosso continente pendeu naturalmente, embora sem levantamento da neutralidade, para os seus ancestraes. A' França já havia promettido o seu concurso, se ella se dispuzesse a porfiar na contenda. E agora, ante os imprevistos de assombro, acceleraram os seus preparativos militares. Não põe apenas em movimento a sua colossal industria: os seus valores moraes se agitam e se congregam para uma acção commum de envergadura. Ali ha grupos infensos á intromissão nos negocios externos. Mas, ainda hontem, um dos partidos politicos, contrario a Roosevelt, implicitamente se manifestava a favor de uma collaboração no conflicto.

Pelo exposto, ha equilibrio dos recursos, negativos e positivos, da Gran Bretanha. Todavia, o seu adversario, como é natural, está impregnado de um aptimismo evidente. Espera terminar tudo até o dia 15 de Agosto proximo. O que acontecerá em seguida á paz com a França? Vae se confirmar os rumores de uma proxima paz geral? Ha circulos que já a annunciam. Mas, até agora, os imprevistos têm dominado os dramaticos acontecimentos.

Edição Brasileira

Traducção dos artigos principaes em lingua japoneza

LEIA O NOSSO
KODOMO NO SONO
Suplemento do jornal "Noticias do Brasil"

O NOTICIARIO ESTRANGEIRO DO «NOTICIAS DO BRASIL» E' FORNECIDO PELA AGENCIA TELEGRAPHICA «DOMEI» JAPONEZA

農業

「[illegible]る心配」を解消

新に北米から發表さる

農家にも應用の途無限

化學の發達は人生の大改造となりつつある、農業も亦その影響を被る自然の勢だ、最近面白いお題目が北米から轉り込んだ新しい一薬品の御話し

"人類の"消費生活中で最も甚だしい消費をやつてゐる部門は木材消費がその一つである、何万キロに及ぶ鐵道の枕木が數年で取り換へられ、工業都市附近に林立する電柱の腐敗、家具、建材の腐朽等々數へ上ると切りがない、伯國の田舍風景を飾る牧場のセルカもこの例に入る

"木材を"何とか手輕に腐らさない方法があれば、どれだけ手間と金錢上の經濟になるか一寸想像しても大したことだ、右に關する研究は決しておろそかになつてはゐない、最近稍理想に近い藥劑が一つ發表になつたからその紹介をしよう　"日本人"の發見だと一段自慢だが、殘念乍ら北米合衆國スタンフオーン會社の發明で特許になつてる、一種の油狀藥品「ペルマトール」といふ品がこれ、化學的に言ふとペンタクロロフエノールと長たらしい名前はどうでも用途が大切、それの說明をしよう

"材は"何でもよろしい、右の藥を重油に五%だけ溶きこんだものを塗るなり漬け込むなりして、五分間程經過して後取り出し乾燥する半日經過して今一度同じことを繰返すとこれでOK、電柱であれ、セルカの柱であれ、何年でも腐らないといふわけ、柱には何も無駄骨折つてグアランタンを遠方から引張つて來る必要はない、セドロでもカブシンギーでも手近なユーカリの若木でも永持する點では一向アロエーラと變らないことになる、臭さの點は何とも致し方はないが……尚この藥は石油でも、アルコールにでも良く溶ける、重油の色が附くのは御免だと言ふ場所に使ふ材料にはガソリンアルコールを使ふ　四十二度のアルコールなら五%のペルマトール液、三十八度なら七八%位に稀めると少しも色も臭ひもつかない

"風雅な"竹の生籬、鷄小舍の竹臺、廊下の竹か組み等何れも充分乾いた竹なら、半割り後一應右の液を內の方から塗つて置けば、セメントと同程度に長持ちする、聖市郊外の野菜屋さん達には作物用の杖、柱類にこれを應用すれば一度準備した品を何回でも繰返し使用出來る等々、考へれば如何程でも用途はあるだろう

油類を使ふ不便を除去するため、最近これに更に改良を加へた「サントブライト」と謂ふ品も出現した　これは最初に言つた藥と曹達から出來た塩である　五%の水溶液を作り腐る心配のある物に用ひると完全な防腐效果を現す、只食物には應用出來ないことは何とも致し方ない點

寒さと養[illegible]

こんな注意が必要　ショツカにも準備を

今後寒さに向ふと共に、鷄は良く風邪をひく、鼻汁を垂らし鷄冠は色を失ひ、元氣なく羽を垂らして丸くなり、度々下痢をする等の症狀がこれである、一羽が犯されると忽ち一群全部に擴がり産卵も大減少を來す等の傷手を被り易い、適藥は一週間に一回くらひの割合で、飲水中に一%の過マンガン酸加里を溶かして與へる　又一羽でも出たならばこれを暫く隔離けて、次の對策を行ふべきである

一、日中活動中は少々の寒さは大して害はないが、夜の寒風が最も悪い、小舍の內部にサツコ、新聞紙等を張り廻らして隙間風を防ぐ工夫が入用となる

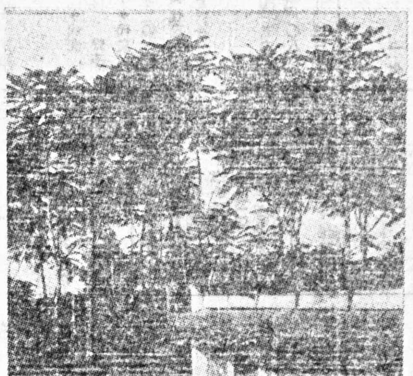
二、雨降り、霧の日には外へ出さない、又朝露ある間は [illegible] ばせる、又この際血液を強める數藥を增加するのも一法

三、飼を強くする　特に寒熱性のミーリヨを稍澤山、又それと共に稍油氣の強い材料も混用する

四、特に寒くて濕氣の強い日には刺戟性飼料を少し混用する、この目的に玉ねぎ、アーリヨ、葱の白根、唐辛粉等を加へると偉效がある

次に風邪と誠に混同し易い症狀を示すものに蛔虫がある、衰弱、踞り、褪色等少しも變らないが、只鼻汁を垂らさないのが特色である、聖州牛野生鷄は殆どこれを持つてゐると斷定してよい、被害の程度は實に激しい

今後ショツカ季に入るが、母雞は抱卵前にこれを完全に驅除して置く必要がある、用劑は粉末煙草が最も良い　粉餌でもねり餌でも、その一%乃至二%の混入により至極安價に目的を達することが出來る　一回だけでなく半月置きに二回これを與へると略完全に目的を達し得る



藁や草から酵母劑

米を常食としてゐる日本人にビタミンBの不足を補ふため欠くことのできぬ酵母劑が最近缺乏しがち　醫療界の惱みの種となつてゐるとき、時宜な研究が完成された——東大工學部教授高田亮平博士は稻藁、粗殻、雑草を高壓のもとで稀硫酸分解をするとできる砂糖キシローズは澱粉からできる葡萄糖などと異なり炭素の成分が五しかなく、いはゆる五炭糖で榮養價値がほとんどなくまた普通　酵母菌がこのキシローズ內では全く繁殖せず捨てられてゐるのに着眼、キシローズ內で繁殖しうる酵母菌の發見に研究をすゝめた結果腐敗した玉蜀黍の芯からこの新酵母菌を發見（同博士はこれをNo七〇酵母と呼んでゐる）繁殖に成功したもので酵母劑の不足解消をめざして大量生産化にのり出すことゝなつた

農家便覽

◇

獨逸の作戰成功で、英國輸入食糧の八割五歩は途が絶えた、英國が本格的に苦しむは今後だ…獨逸新聞が大叫び

◇

農産組から申込むと、生物學研究所は無料で養雞畜の講習をして呉れる、先達つてモヂがこの恩惠を受けた、農閑季を利用遠慮なく申込むと良い

燃ゆる星座

（映画化上演）

尾崎士郎 作
竹井五郎 畫

罠（七）

（百五十二）

贅澤なハンドバツクの裏皮に走り書きの文字を、由紀子は懐しい心地で眺めてゐた。

（どうしよう？）

と考へて、更めて自身で嘲笑してみた。何時の間にか心の隅では、逢ひに行く氣が潜んでゐたのだ。それを、こんどは心一杯に廣げてはつきりと考へてみた

（曾つて下さるだらうか）

そんなことはない、行けば行きさへすれば必ず會つて戴けるに相違ない——と、自身に云ひ聞かせると、もう、行くことより外に心には何も考へられなかつた

然し、かつて聞いたことのない高砂町の所在が全然由紀子には判らない。ちよつとこれにまた心も曇りかけたが、直ぐ氣附いたのは　驛の降車口にあるツウリストビユローである。

（役所で訊ねてみれば知れるわ——）

由紀子は、いそ／＼とビユローの扉をあけて、そこにゐる事務員に質問してみた　すると、事務員はアメリカの話かヨーロッパのことでも訊きにきたのであらうこの麗人が、內地のしかも東京の片隅の事を問ふので、我が耳を疑ふ樣であつた

「タカサゴつて、あゝ、あの葛飾區ですか——あゝ、あれは京成電車で參るので、押上からでも上野からでも行けますよ」

と薄笑ひを見せた事務員の說明を聞いて終ふと、由紀子はもう表へ飛ぶ樣に出ると、圓タクに

「京成上野驛」と命じて、早くも車中のクツシヨンに埋まつてゐた。由紀子は車が何處を走つてゐるかも氣にしなかつた。そして、そつとハンドバツクを開いて、蓋裏の文字を讀んでゐた。が、それは達也の手紙を讀むやうな興奮が心にすうつと流れ入るのであつた

「上野京成驛でございます」といふ運轉手の聲に、顔を上げると既う車は停止つてゐて、京成驛の高層建築が目の前にそばだつてゐる

「あら！——御苦勞さま」

と車からひらりと降りると餘分な心附けまで添えて料金を渡してやつた。由紀子は何か心が彈づんでくるのを感じて、たゞ、いそ／＼と早く先方へ行き着きたかつた。この心持——それは、かつての年に達也を初めて戀を識り、勝利を誓つた、あの日比谷への途に感じた心のときめきと同じものであつて、而も猶更に強い情熱の燃える現在である

地下へ下つて乗つた電車が何時地上へ出て走つてゐたかそれも由紀子は氣附かぬまでに、自分の思慕に沒頭してゐた

「ホリキリイ——」

といふ驛員の聲に、はつと我にかへつて、窓外へ眸をやつてみた。進行に連れて、そとは青々とした郊外が廣がつてきた。東海道線の方面と異つて一段と開發の遅れたこの方面は　まだ多分に農村の姿を保つてゐる。そこには近代色のない自然な素朴な田や畑や小流や村が、惜氣もなく展開してゐる

（まア、いゝこと！）

由紀子は疾走する電車の四邊に去來する風物を眺め込んで終ふ樣な思ひで、一杯に呼吸してみた。青砥驛を通過した電車は、中川の鐵橋を越へた。と、直ぐ右にも左にも寺院が見えた、墓場が樹立の影に光つてゐた

「……——」

どきつとした風で、由紀子はもう腰を上げてゐた

電車は高砂驛に着いた

由紀子は張り切る胸に、微な不安を覺えながら、驛の改札口を出たのであつた

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(The Yokohama Specie Bank, Ltd.)
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal, 380　Rio de Janeiro

キートリーア手紙ノ
宛名ハフレメン

横濱正金銀行
リオ・デ・ジャネイロ支店

▼郷里送金
御郷里への御送金は送金人一人受取人一人に付き毎月二コント迄許可せられます、送金特別稅五分（五%）は弊店への御送金額中より差引き申受けます。
郷里送金爲替は爲替管理法上特別（自由爲替）と申まして一般の爲替取引から隔離されて居りますので相場も一般の爲替取引とは關係のない別個のものであることを御承知置き御願申上げます。

▼伯貨預金
定期預金　半年以上　年三分半
特別當座預金　年二分
外に當座預金（小切手）も御預かり致しますが日本貨預金は御取扱ひ致しません

ADUBO GUERREIRO
Companhia de Agricultura
Imigração e Colonização. (CAIC)
中央事務所 Rua Libero Badaró, 39 - 電略 "CAIC"
電話 2-3105 支線 46
重役 Antonio Prado Junior.
Heitor Freire de Carvalho.
Edmundo Navarro de Andrade.

「ゲレイロ」肥料は農耕地に必需欠く可からざる優秀なる全要素を含有する上に61%以上の有機素を含みて土地內に容易融合して腐植土となるなり。有機性なくして沃土なく、化學肥料の施肥にも支障をきたす。我が肥料に就いては以下の世界的斯道權威ある諸大家の贊が實證す。
亜熱帯地質研究家 Dr. Paulo Vagelero. 合理施肥技術大家・カンピナス農事試驗場技師 Dr. Teodureto de Camargo. 地質學大家前聯邦農務省農業化學研究部長 Dr. Mario Saraiva.
サンパウロ（パラフンダ驛積込み）一噸の値段
1噸から10噸迄 260$000　11噸から25噸迄 260$000
26噸から50噸迄 255$000　51噸から100噸迄 250$000

VIA RADIO BRAS
CORRESPONDENTE VIA ANTEN
A VIA MAIS DIRECTA
COMP. RADIOTELEGRAPHICA BRASILEIRA
Rua S. Bento, 357　S. PAULO　Tel. 3-4111

無線電信電話取扱
左記各地へは直通し居ります
東京　紐育　ロンドン　ベルリン　パリス　ボアジユネーブ　ローマ　アムステルダム　パリー　ブラツセル　ヴアルソヴイア　ブエノスアイレス　モンテヴイデオ等々
◎詳細はラヂオブラスへお電話を……

日本野菜の苗類
◆コンニヤク　◆クワヰ
◆レンコン各百瓦二ミル
◆茗荷　苗一本　◆フキ　◆ウド　二ミル
◆ワサビ　◆ミツバ
◆食用菊　同　一ミル
時報商事部
C. Postal 11 - S. Paulo
地方取次所
リンス、マリリア時報支社
プ・プルデンテ